



## 不正アクセスの防止

- [機能情報の確認 \(1 ページ\)](#)
- [不正アクセスの防止 \(1 ページ\)](#)
- [不正アクセスの防止のための機能情報 \(2 ページ\)](#)

### 機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、使用するプラットフォームおよびソフトウェア リリースの **Bug Search Tool** およびリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、**Cisco Feature Navigator** を使用します。**Cisco Feature Navigator** には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。**Cisco.com** のアカウントは必要ありません。

### 不正アクセスの防止

不正ユーザによる、デバイスの再設定や設定情報の閲覧を防止できます。一般的には、ネットワーク管理者からデバイスへのアクセスを許可する一方、非同期ポートを用いてネットワーク外からダイヤルアップ接続するユーザや、シリアルポートを通じてネットワーク外から接続するユーザ、またはローカルネットワーク内の端末またはワークステーションから接続するユーザによるアクセスを制限します。

デバイスへの不正アクセスを防止するには、次のセキュリティ機能を1つまたは複数設定します。

- 最低限のセキュリティとして、各デバイスポートでパスワードおよび権限を設定します。このパスワードは、デバイスにローカルに保存されます。ユーザがポートまたは回線を通じてデバイスにアクセスしようとするとき、ポートまたは回線に指定されたパスワードを入力してからでなければ、デバイスにアクセスできません。

- 追加のセキュリティレイヤとして、ユーザ名とパスワードをペアで設定することもできます。このペアはデバイスでローカルに保存されます。このペアは回線またはポートに割り当てられ、各ユーザを認証します。ユーザは認証後、デバイスにアクセスできます。権限レベルを定義している場合は、ユーザ名とパスワードの各ペアに特定の権限レベルを、対応する権利および権限とともに割り当てることもできます。
- ユーザ名とパスワードのペアを使用したいが、そのペアをローカルではなく中央のサーバに保存したい場合は、セキュリティサーバ上のデータベースに保存できます。これにより、複数のネットワークデバイスが同じデータベースを使用してユーザ認証情報を（必要に応じて許可情報も）得ることができます。
- また、失敗したログイン試行をログに記録するログイン拡張機能もイネーブルにすることもできます。ログイン拡張は、設定した回数のログインが失敗したあとに、それ以降のログイン試行をブロックするために設定することもできます。詳細については、『Cisco IOS Login Enhancements』マニュアルを参照してください。

## 不正アクセスの防止のための機能情報

The following table provides release information about the feature or features described in this module. This table lists only the software release that introduced support for a given feature in a given software release train. Unless noted otherwise, subsequent releases of that software release train also support that feature.

Use Cisco Feature Navigator to find information about platform support and Cisco software image support. To access Cisco Feature Navigator, go to [www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn). An account on Cisco.com is not required.

表 1: 不正アクセスの防止のための機能情報

| 機能名       | リリース                        | 機能情報          |
|-----------|-----------------------------|---------------|
| 不正アクセスの防止 | Cisco IOS Release 15.2(7)E1 | この機能が導入されました。 |